ページ メニュー

ホーム
新着情報
財団の概要
設立の目的
加藤博士と財団の設立
沿革・年譜
役員
歴代理事長の略歴
定款
財務のあらまし
事務局
加藤与五郎
加藤先生について
創研夏季研修について
年譜
創造の原点
創造・科学・教育
加藤与五郎 人とその生涯
Noyes先生について
加藤イズムの系譜
齋藤憲三氏との出会い
科学技術基本法と加藤
旧「電氣化学」誌の刊行
今昔物語
加藤先生の奥さまについて
写真アルバム
加藤財団の助成事業
助成事業について
助成交付者募集
奨励交付者募集
助成金交付者への連絡事項
奨励金交付者への連絡事項
加藤記念賞
加藤記念賞について
加藤記念賞受賞者一覧
加藤記念賞授賞式
アーカイブ
創立50周年記念事業
創立75周年記念式典
助成金歴代交付者
奨励金歴代交付者
贈呈式・成果報告会
集会助成金歴代交付先
教育資金寄付（刈谷市）
教育資金寄付（電気化学会）
お問い合わせ
〒,Tel,Fax,E-mail から
フォームから

変更日： 2026/10/1

加藤財団の助成事業

加藤財団の助成事業について

「我が国の産業は明治以来目覚ましい発展を遂げたが、これはいずれも外国の模倣工業である。このままの状態を将来も続けるならば、我が国はやがて先進欧米諸国の工業属国になる。貿易の自由化、とくに資本の自由化が進めば、その心配に一層強くなる」ことを加藤与五郎博士は強く憂慮され、我が国における日本人の頭脳から出る新しい工業、日本人の発明、創造に基づく工業の発展にその生涯を懸けられました。そして自ら多くの独創的な研究活動とともに我が国の将来を担う若い研究者の創造教育に情熱を注がれました。

公益財団法人加藤科学振興会は、加藤与五郎博士の偉大な業績を記念し、その精神を継承、発展させるため、学理、技術、工業に「画期的進歩」をもたらす独創的な研究を目指す若い研究者を支援いたします。

このページのトップへ

令和 9 年度研究助成金交付者募集について

この研究助成は、加藤与五郎博士の業績に縁の深い分野において、独創的な研究、あるいは将来広く展開が期待される研究に挑戦しようとする研究テーマに対して、助成を行うものです。

記

1)	対象とする研究分野：	**電気化学、電気・電子材料を中心とする材料科学、およびそれらの関連分野**
2)	交付対象者の資格：	本会の目的に添って独創的な研究を遂行する意欲をもつ、大学等に所属する教員・研究員あるいは、公的研究所の研究者。特に若い方の応募を歓迎します。
3)	助成金額：	１件当り 100 万円以上
4)	助成総額：	1,200万円
5)	応募方法：	所定の申込書に所属機関長の推薦文を添えて本人より提出すること 応募書類は原則として、事務局宛（info@katof.or.jp）電子メールで送付すること なお、応募は１人１件のみとする
6)	応募期限：	令和 8 年 12 月 18 日（金）必着
7)	選考方法：	当公益財団法人の選考委員会が選考する
8)	決定及び通知：	選考結果を理事会で承認後、本人へ通知する （4月下旬予定）
9)	研究助成金の交付：	研究助成金贈呈式の後、所属機関の指定口座に振り込みを行う（7 月下旬予定）
10)	研究成果の報告：	所定の書式に従って、助成終了月の翌月末日までに提出すること 報告書は電子メールで事務局宛に送付する ＜報告書フォームのダウンロード＞ 研究助成金成果報告書フォーム
11)	研究成果の発表会：	助成終了後最初の６月に開催される、研究助成金・奨励金贈呈式の会場で成果発表を行う（助成終了が 4～6月の場合は翌年の６月）
12)	申請フォーム及び注意事項：	入力前、提出前には必ず下記の注意事項を確認下さい 申請書不備の場合審査対象から外れる場合があります

注意事項
申請書は、（様式-1①） Excel ファイル と（様式-1②③④⑤）word ファイルに分かれています

① （様式-1①）Excel ファイルについて
ア） 入力用の箇所以外セルは、編集出来ないように設定されています
入力可能な個所は、薄青色で のように表示されまていますので、その部分に入力して下さい
イ） 薄緑色 の箇所は事務局使用欄ですので、入力しないで下さい
ウ） セルの書式は変更しないで下さい
各項目に設定された文字のフォント・サイズは変更できません
入力する情報は、枠内に収まるよう調整して下さい
エ） 数字ならびに英数は、半角にて入力願います

オ）「申請者氏名」「ふりがな」の項目では、「氏」と「名」の間に [半角スペース] を入力して下さい
カ）「部署名」には、大学名は入れないで下さい
学部、学科、研究室等の間に区切りの [半角スペース] をお願いします
（例：○○学部 □□学科 △△研究室）

② （様式-1①）「研究テーマと直接関連する主要論文等※（3 件以内）」の電子情報あるいは印刷物の添付は PDFファイルにてお願いします

③ （様式-1⑤）については、推薦者名を記入し、公印を押印したものをスキャンして（カラーでお願いします）PDF ファイルにして、提出をお願いします

④ 応募から１０日間が経過しても受領の連絡がない場合は、info@katof.or.jp までその旨ご連絡下さい

その他のご不明な点は、info@katof.or.jp までお問い合わせください

≪必要な提出ファイル≫

1. 申請書（様式-1①）Excelファイル
2. 申請書（様式-1②③④）PDF ファイル ・・・ 各１ページにまとめること
（ファイル名は、「大学名_氏名」に変更のこと
大学名と氏名の間には半角のアンダーバーを入れる）
3. 推薦書（様式-1⑤）PDF ファイル（公印の押印付きの１ページ）
（ファイル名は、「推薦書_大学名_氏名」に変更のこと
推薦書と大学名と氏名の各間には半角のアンダーバーを入れる）
4. 主要論文３件まで PDF ファイル
（ファイル名は、申請書記載の順番に従い、「論文1_論文名」とし、論文1と論文名の間には半角のアンダーバーを入れる。論文2、論文3 も同様とする。また、論文名が非常に長い場合は、こちらのダウンロード処理時にトラブルが発生することがあるため、ファイル名は、他の論文と識別が出来る程度の長さ、論文名の頭から10ワードくらいまで記入して残りは省略して下さい。）

＜申請書フォームのダウンロード＞

研究助成金交付申請書_様式-1①_Excel
研究助成金交付申請書_様式-1②③④⑤_Word　PDFファイルにて変換して提出して下さい。

このページのトップへ

令和 9 年度研究奨励金交付者募集について

この研究奨励は、加藤与五郎博士の「創造の出来る人間」を育てる創造性開発の教育の中核をなすものです。昔、加藤与五郎は、彼こそはと見込んだ学生に研究のみならず生活を含めて援助するために、ポケットマネーを差し出しました。将来独創的な研究に挑む意欲に富む若い学生の研究活動を奨励、支援致します。

記

1)	対象とする研究分野：	**電気化学、電気・電子材料を中心とする材料科学、およびそれらの関連分野**
2)	交付対象者の資格：	本会の目的に添って独創的な研究を遂行する意欲をもつ若い研究者（原則として大学院修士 課程以上、30 歳以下を目処とする）で、指導教員により選ばれ、さらに当該研究機関（学部長、研究科長など）の代表者から推薦された研究者とする 。 ポスドクは除く。
3)	研究奨励金の金額及び交付の期間：	（ｉ）奨励金の額は、一人につき 30 万円とする （ii）奨励期間は、奨励金交付後から翌年 3 月末日までとする
4)	奨励件数：	25 件程度
5)	応募方法：	所定の様式に従って、「研究奨励金交付申請書」を、推薦者の了承を得て指導教員より提出すること 応募書類は、事務局宛（info@katof.or.jp）電子メールで送付すること
6)	応募期限：	令和 9 年 3 月 14 日（日）必着のこと
7)	選考方法：	当公益財団法人の選考委員会が選考する
8)	決定及び通知：	選考結果を理事会で承認後、申請者へ通知する （4 月下旬予定）
9)	研究奨励金の交付：	原則として、研究奨励金贈呈式当日、現金にて贈呈する
10)	オーバーヘッドについて：	指導教員が出すポケットマネーの肩代わりとお考えください。大学の管理は必要ありません。
11)	研究成果の報告：	所定の書式に従って、翌年 3 月末日までに事務局宛電子メールにて送付すること ＜報告書フォームのダウンロード＞ 研究奨励金成果報告書フォーム
12)	申請フォーム及び注意事項：	入力前、提出前には必ず下記の注意事項を確認下さい 申請書不備の場合審査対象から外れる場合があります

注意事項

① 申請は（奨励金を受け取る本人ではなく）指導教員からのメールでお願いします

② 申請書は、（様式-2①）Excel ファイル と（様式-2②）word ファイルに分かれています

③ （様式-2①）Excel ファイル について
ア） 入力用の箇所以外セルは、編集出来ないように設定されています
入力可能な個所は、薄青色で　　のように表示されまていますので、その部分に入力して下さい
イ） 薄緑色　　の箇所は事務局使用欄ですので、入力しないで下さい
ウ） セルの書式は変更しないで下さい
各項目に設定された文字のフォント・サイズは変更できません
入力する情報は、枠内に収まるよう調整して下さい
エ） 数字ならびに英数は、半角にて入力願います
オ） 「交付対象者氏名」「ふりがな」の項目では、「氏」と「名」の間に [半角スペース] を入力して下さい
カ） 「学年（修士・博士）」は、プルダウンからの選択で入力可能です。「その他」を選択した方は、「その他の場合」の項目にその内容を入力願います
キ） 「部署名」には、大学名は入れないで下さい
（大学院は大学名の項目に記入）
学部、学科、研究室等の間に区切りの [半角スペース] をお願いします
（例： ○○学部 □□学科 △△研究室）
④ （様式-2①）については、研究機関名と代表者とを記入し、公印を押印したものをPDFファイルにして、Excelファイルと共に提出をお願いします
⑤ 応募から 10日間が経過しても受領の連絡がない場合は、info@katof.or.jp までその旨ご連絡下さい

その他のご不明な点は、info@katof.or.jp までお問い合わせください

≪必要な提出ファイル≫

1. （様式-2①）Excelファイル
2. （様式-2②）Word ファイル （１ページにまとめること）
3. （様式-2①）PDF ファイル（公印の押印付きのページ）
（ファイル名は、各々 「大学名_交付対象者氏名」とし、大学名と交付対象者氏名の間には半角のアンダーバーを入れる）

※年度が抜けている申請書が多く見受けられます。提出の前に今一度ご確認下さい

＜申請書フォームのダウンロード＞

研究奨励金交付申請書_様式-2①_Excel
研究奨励金交付申請書_様式-2②_Word

このページのトップへ

Copyright © Kato foundation for Promotion of Science All Rights Reserved.